

(2) 下水道事業会計

下水道事業会計予算の状況は、表7-2のとおりである。

表7-2

(単位：百万円、%)

区 分		令和6年度		令和5年度		増減額 (A)-(B)
		(A)	増減率	(B)	増減率	
収益的収支	収 入	31,085	4.0	29,887	△ 1.5	1,198
	支 出	29,547	1.7	29,059	0.7	488
資本的収支	収 入	17,496	△ 3.1	18,064	△ 4.3	△ 568
	支 出	27,867	0.5	27,730	△ 4.5	137
支 出 合 計		57,414	1.1	56,789	△ 1.9	625

① 基本的な考え方

令和6年度は引き続き中長期経営計画に基づき、「安全・安心で快適な生活を支える下水道」を目指し、雨水対策重点地区整備基本方針に基づいた浸水リスクの高い「重点地区」、その他の「一般地区」において、雨水管渠や貯留槽などの整備を進める。さらに、近年の大雨により浸水被害を受けた地区においても引き続き浸水対策を進めるほか、市民による防水板設置費用の一部を助成する。

また、大規模地震発生時における下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化とともに、避難所へのマンホールトイレの整備を進める。

下水道の適正な機能を維持するため、下水道ストックマネジメント計画に基づき、処理場及びポンプ場設備の点検・補修を適正に行い、必要に応じて改築を進めるほか、将来人口減少に伴う汚水量を考慮し、老朽化した下水道施設の統廃合を進める。管渠については、道路陥没などの未然防止のためカメラ調査などによる点検を行い、補修や改築を進める。

加えて、快適な暮らしの基盤づくりに向け、汚水管渠の整備を進め、未普及地域の解消に努める。

このほか、「環境の保全と循環型社会を目指す下水道」として、引き続き南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業を行う。

「健全な経営に基づいた持続可能な下水道」として、両浄化センター及び一部の地域における管路施設において、引き続き包括的民間委託による維持管理を行い官民連携の推進を図るなど、良質で持続可能な下水道サービスを

提供するため、更なる経営基盤の強化に努める。

② 業務の予定量

令和6年度は、汚水処理世帯数469,404世帯、総処理水量は1億2,249万2,636立方メートルを予定している。この結果、1日平均処理水量は、33万5,596立方メートルとなっている。

また、主要な建設改良事業については、管渠整備事業費52億3,000万円、ポンプ場整備事業費4億6,100万円、処理場整備事業費45億2,400万円となっている。

③ 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料などの営業収益230億9,000万円、他会計補助金などの営業外収益等79億9,500万円、合計310億8,500万円で増減率4.0%増となっている。

収益的支出については、管渠費、ポンプ場費、処理場費などの営業費用263億9,600万円、企業債利息などの営業外費用等31億5,100万円、合計295億4,700万円で増減率1.7%増となっている。

④ 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債129億6,100万円、国庫補助金32億6,000万円、水洗便所普及事業収入等12億7,500万円、合計174億9,600万円で増減率3.1%減となっている。

資本的支出については、建設改良費111億3,800万円、施設利用負担金などの固定資産購入費4億6,100万円、企業債償還金等162億6,800万円、合計278億6,700万円で増減率0.5%増となっている。

(3) 農業集落排水事業会計

農業集落排水事業会計予算の状況は、表7-3のとおりである。

表7-3

(単位：百万円、%)

区 分		令和6年度		令和5年度		増減額 (A)-(B)
		(A)	増減率	(B)	増減率	
収益的収支	収 入	646	皆増	—	—	646
	支 出	643	皆増	—	—	643
資本的収支	収 入	713	皆増	—	—	713
	支 出	716	皆増	—	—	716
支 出 合 計		1,359	皆増	—	—	1,359

① 基本的な考え方

令和6年度から地方公営企業法を適用し、企業会計へ移行することとし、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上等に取り組んでいく。

また、中長期経営計画に基づき、効率的な事業運営を図るため、農業集落排水施設の保守・点検及び修繕により適切な汚水処理を行うとともに、施設の再編を進める。

② 業務の予定量

令和6年度は、汚水処理世帯数1,837世帯、総処理水量は52万5立方メートルを予定している。この結果、1日平均処理水量は、1,425立方メートルとなっている。

また、主要な建設改良事業については、農業集落排水施設再編工事などの農業集落排水施設整備費4億2,700万円となっている。

③ 収益的収入及び支出

収益的収入については、農業集落排水使用料などの営業収益9,300万円、他会計補助金などの営業外収益5億5,300万円、合計6億4,600万円となっている。

収益的支出については、農業集落排水施設費、減価償却費などの営業費用5億7,200万円、企業債利息などの営業外費用等7,100万円、合計6億4,300万円となっている。

④ 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 3 億 2,400 万円、県補助金 1 億 300 万円、一般会計補助金等 2 億 8,600 万円、合計 7 億 1,300 万円となっている。

資本的支出については、建設改良費 4 億 2,700 万円、企業債償還金等 2 億 8,900 万円、合計 7 億 1,600 万円となっている。